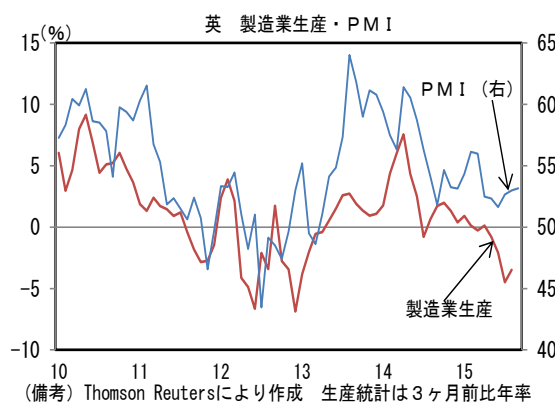
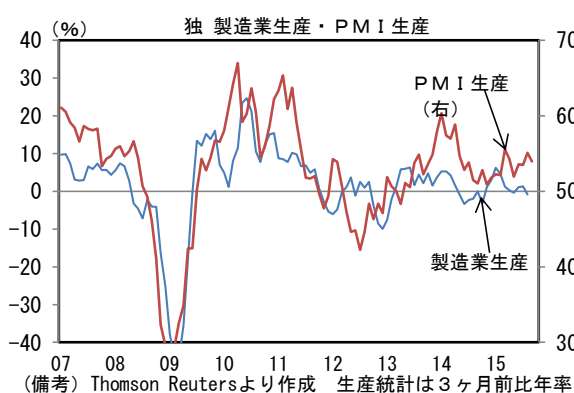
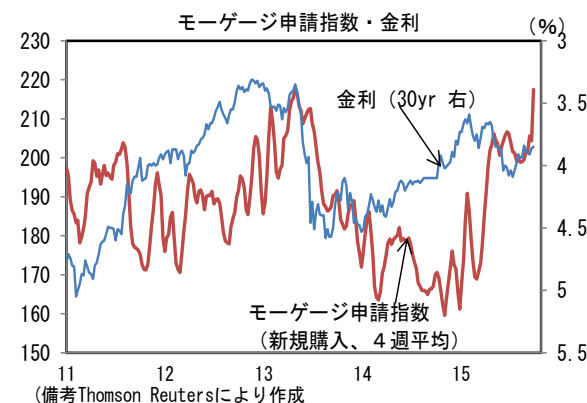
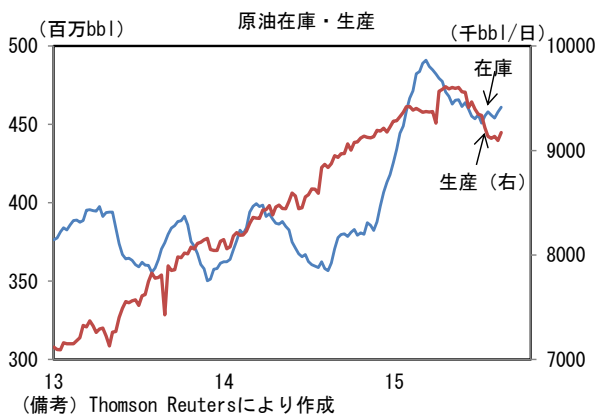


【海外経済指標他】～原油在庫：増加に転じる～

- ・ 8月独鉦工業生産は前月比▲1.2%と市場予想（+0.2%）に反して減産。既発表の製造業受注がネガティブサプライズであったので意外感はないが、独経済の減速を再確認させる結果。PMIとの比較では弱さが誇張されているように見えるものの、それでも減速基調という評価を覆すには至らない。9月以降は自動車大手のスキャンダルの影響に注目。
- ・ 8月英鉦工業生産は前月比+1.0%と市場予想（+0.3%）を上回り、3ヶ月ぶりの増産。エネルギーセクター（+4.1%）が好調だったほか、製造業生産（+0.5%）も堅調。製造業生産の3ヶ月前比年率の伸びは依然としてマイナス圏で推移しているが、PMIが示唆していたとおり下げ止まりの兆しが確認された。



- ・ 米原油統計によると原油在庫量は461.0百万bblと2週連続増加。一方、原油生産が9172千bbl/日と2週連続増加したためバランスは悪化。ガソリン需要は前年比+4.1%と、過去数ヶ月のレンジ内で推移している。
- ・ M B A住宅ローン申請指数（新規購入）は前週比+27.4%と急増。均してみても増加基調にある。



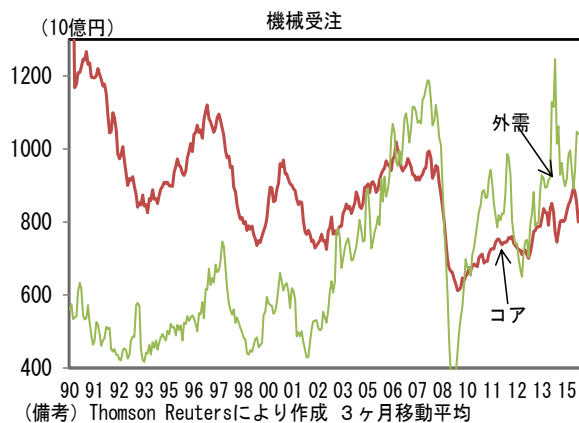
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

【海外株式市場・外国為替相場・債券市場】

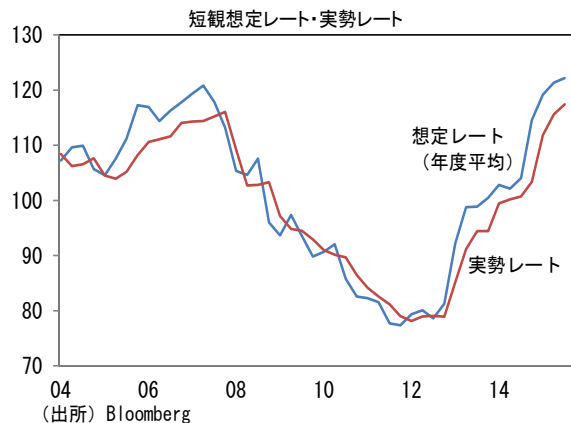
- ・前日の米国株は上昇。週間原油在庫統計を受けてエネルギーセクター主導で下落する場面もみられたが、その後は過去数日の買戻しの流れが復活。欧州株は小幅続伸。独DAXが25日移動平均線を上抜けるなど反発基調が強まっている。
- ・前日のG10通貨はNZD、NOK、AUDが強かった一方、CHF、EURなど調達通貨の弱さが目立った。JPYとUSDの強さはともに中位程度でUSD/JPYは120近傍で一進一退。EUR/USDは1.12前半まで水準を切り下げた。
- ・前日の米10年金利は2.067%（+3.5bp）で引け。日銀会合がノーサプライズに終わると、アジア時間から金利上昇。他方、欧州債市場は区々。独10年金利が0.593%（▲0.3bp）で引けた一方、イタリア（1.704%、+1.1bp）、スペイン（1.839%、+0.8bp）は金利上昇で対独スプレッドは小幅ながらワイドニング。

【国内株式市場・経済指標他、注目点】

- ・日本株は欧米株ラリーに追随することなく、もみ合い。過去数日のラリーの反動が意識されている。
- ・8月コア機械受注は前月比▲5.2%と市場予想（+2.3%）に反して減少。ネガティブサプライズ。製造業が3ヶ月連続、非製造業が2ヶ月連続の減少で全体の数値は明確に下方屈折。四半期ベースのマイナスが確実視される（プラス確保に必要な9月の伸び率は42.4%）。各種設備投資サーベイから判断する限り減少トレンドが定着する可能性が低いとはいえ、気掛かりなデータだ。資本財輸出の先行指標となる「外需」も前月比▲26.1%と急落。あまり慰めにはならないが、こちらは均してみると底堅さを維持している。



- ・日銀短観の想定為替レートは2015年度通年が117.39円、具体的には上期が117.50円、下期が117.28円であった。それに対して実勢レートは概ね120円近傍で推移している。
- ・USD/JPYが120を割れると、想定レートまでの距離がなくなることを心配する声が大きくなりそうだ。昨日の日銀総裁会見でも記者からそのような趣旨の質問が寄せられていたほか、各種メディアでも同様の懸念が散見される。もちろん為替が円高に振れば、そのこと自体は（主に製造業の）減益要因になる。しかしながら、想定レートを跨いだ途端に「業績下方修正が相次ぐ」といった懸念は行き過ぎているし、そうした主張はミスリーディングだろう。日銀短観では「想定為替レート」と名付けられているものの、実態は単に調査回答日近辺のスポットレートから数円程度を差し引いた保守的（円高方向）な数値を回答している企業が多く存在していると推察される。故に想定レートは実勢レートを後追いつける傾向が観察される。仮にUSD/JPYが117を割ったとしても、それが企業の“想定”を超える円高を意味するとは考えにくく、またそうなったとしても（為替が主因で）業績の下方修正が相次ぐことはないはずだ。



<主要株価指数>

	終値	前日比
日経平均※	18225.56	-97.42
N Y ダウ	16,912.29	122.10
D A X (独)	9,970.40	67.57
FTSE100 (英)	6,336.35	10.19
CAC40 (仏)	4,667.34	6.70

<外国為替>※

USD/JPY	119.88	-0.14
EUR/USD	1.1254	0.00

<長期金利>※

日本	0.330 %	-0.011 %
米国	2.067 %	0.035 %
英国	1.826 %	0.028 %
ドイツ	0.593 %	-0.003 %
フランス	0.966 %	-0.011 %
イタリア	1.704 %	0.011 %
スペイン	1.839 %	0.008 %

<商品>

N Y 原油	47.81 <small>ドル</small>	-0.72 <small>ドル</small>
N Y 金	1149.00 <small>ドル</small>	2.20 <small>ドル</small>

※は右上記載時刻における直近値。図中の点線は前日終値。

(出所) Bloomberg

